

Noism Company Niigata

Noism[®]

N o i s m 2

定期公演 vol.15

2024年3月1日(金) 19:00

3月2日(土) 14:00/18:00

3月3日(日) 14:00/18:00

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 (スタジオB)

Noism1 メンバーの中尾洸太が振付家デビューいたします！

Noism2 は、りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する Noism Company Niigata の研修生カンパニー。15 回目の開催となる今回の定期公演では、金森穰振付の Noism レパトリーから

『no・mad・ic project - 7 fragments in memory』・『sense-datum』・『R. O. O. M.』の抜粋を上演予定です。歴代メンバーが踊ってきた作品を通して 13 人の Noism2 メンバーはどのように自身を表現していくのかお楽しみください。

同時に今回は、Noism1 メンバーの中尾洸太が Noism2 のための新作を振付。これまでも Noism1 メンバー振付公演で意欲的な作品を発表してきた中尾が遂に本公演で振付家デビューを果たします。会場は 3 年ぶりのスタジオ B。表情や息づかいまで間近に伝わる空間での Noism2 の挑戦を是非見届けてください。

お問い合わせ

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

舞踊企画課 坂内佳子

Noism 制作担当 上杉晴香 広報担当 谷内紫乃 深作理那

info-noism@ryutopia.or.jp

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-2

Tel: 025-224-5627 (休館日除く) Fax: 025-224-5626

Noism オフィシャルウェブサイト www.noism.jp

Noism



@NoismPR



noism_official

公演によせて

山田勇気

Noism Company Niigata 地域活動部門芸術監督

Noism20周年にあたる今シーズン、Noism2 定期公演はようやく15回目を迎えます。今回は現役メンバーである中尾洸太による新作の上演があります。中尾は若くしてNoism1メンバーとなり、基礎に裏打ちされたテクニックと旺盛な好奇心を持ち、年々存在感を増している舞踊家です。人懐っこいキャラクターを持つ反面、読書家で、今ここにいながらもどこか別の世界にいるような夢想家でもあります。彼はいままでNoism1メンバー振付公演にて3作品を創作、上演してきました。しっかりとしたコンセプトと感情に訴えかける強固なイメージを持つ中尾の作品を見て、いつかNoism2に作品を創ってもらえないだろうか、と考えるようになりました。そんなとき、国際活動部門芸術監督である井関佐和子からも同様の提案があり、この企画が実現することになりました。

実際に新作の依頼をした理由は、「良い作品」に感心したからというだけではなく、その創作過程の様子、吐き出す言葉、舞踊家との関わり方の中に、表現者としての意志を見たような気がしたからです。そしてその意志だけが、自分を超越する契機を持つのだと思います。振付家になるということは、ここではないどこかを夢想しつつ、時を超越してあり得たかもしれない現実を、非日常の世界に現すことなのだと考えています。

自分を超越する存在＝作品／舞踊家と出会うことを求めながら。

今作で振付家デビューとなる中尾洸太が開く世界に、どうぞご期待ください。

同時上演はNoism2メンバー全員出演による、金森穂振付Noismレパトリーです。前回はJ.S. Bachの音楽を使ったレパトリーを集めた「Bachプログラム」を上演しました。今回は打って変わって、電子音楽を使った作品でプログラムを構成しました。Noismらしさとは？と聞かれた時、それぞれにいろいろな解釈があると思います。私にとってそれは、Bachと電子音楽でした。私が20代の頃メンバーとして踊っていた時、まさにそのような作品が多かったからなのだと思います。昨年、Bachプログラムを考えている時にすでにエレクトリックな作品集のことも構想していました。Noismレパトリーにおける電子音楽を使った作品は、狂いのないリズムや明確な波形などが影響するのか、厳密な振付が舞踊家を支配する傾向があります。しかし、だからこそ、そこに挑む舞踊家の生身の身体が意識され、その人の内面が強く表現されるということがあるのではないのでしょうか。こちら合わせて楽しんでいただくと幸いです。

さらに久しぶりのスタジオ公演です。客席と舞台が近いこともあり、より臨場感のあふれる、熱い公演になることを願っています。

Noism2は15年目を迎えて過去最大13人の大所帯となりました。いつにも増してバラエティに富んだメンバーたち。それぞれが刺激し合いながらグループとして成長しつつあります。

舞踊の生のエネルギーを是非、体感してください。



2023年「Bachプログラム」より 撮影：村井勇



2019年『R.O.O.M.』より 撮影：篠山紀信



撮影：松崎典樹

地域活動部門芸術監督

山田勇気 Yuki YAMADA

舞踊家、振付家。北海道生まれ。北海道教育大学函館校にて清水フミトに出会いダンスをはじめ。2005年Noismに入団。金森穂、稲尾芳文&K.H.稲尾、大植真太郎、中村恩恵、安藤洋子の作品を踊る。退団後、武道家日野晃に学ぶ。13年よりNoism2リハーサル監督に就任。プロを目指す若手舞踊家を率い、作品を発表している。近年は新潟市内の小中学生や舞踊未経験者にむけたワークショップ等のアウトリーチ活動も積極的に行っている。20年9月よりNoism1リハーサル監督に就任。22年9月よりNoism Company Niigata 地域活動部門芸術監督就任。

新作『水槽の中の仮面』 演出振付：中尾洸太

演出ノート

昨年、ウクライナで戦争が起こった。2023年10月またイスラエルで戦争が起ころうとしている。日本という唯一の被爆国に生まれたものとして戦争に無関心なままに生きることは叶わないだろう。私たちはなんなのか。いつまで人間同士で破壊し合うのか。我々はどうして生きるのか。我々はどうか生きるのか。私とはなんなのか。どうして生まれてきたのか。そんな問いからこの作品を創作している。



Noism1

中尾洸太 Kota NAKAO

2001年愛媛県生まれ。20年にドイツのAkademie des Tanzes Mannheimを卒業。在学中にTanzstiftung Birgit Keilよりスカラシップを受ける。18年～20年Badisches Staatstheater KarlsruheにCorps de balletとして在籍。20年9月よりNoism1所属。

撮影：松崎典樹

上演作品（予定）

1. 金森穰振付 Noism レパートリー作品

演出振付：金森穰 構成：山田勇氣 リハーサル監督：浅海侑加

- ・『no・mad・ic project - 7 fragments in memory』より 初演：2005年
- ・『sense-datum』より 初演：2006年
- ・『R.O.O.M.』より 初演：2019年

※演目は変更になる可能性があります。

2. 新作『水槽の中の仮面』

演出振付：中尾洸太

Noism Company Niigata (ノイズム・カンパニー・ニイガタ)

www.noism.jp

リゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する、日本初の公共劇場専属舞踊団。プロフェッショナル選抜メンバーによる Noism0 (ノイズムゼロ)、プロフェッショナルカンパニー Noism1 (ノイズムワン)、研修生カンパニー Noism2 (ノイズムツー) の3つの集団があり、国内・世界各地からオーディションで選ばれた舞踊家が新潟に移住し、年間を通して活動。2004年の設立以来、リゅーとぴあで創った作品を国内外で上演し、新潟から世界に向けてグローバルに展開する活動(国際活動部門)とともに、市民のためのオープンクラス、学校へのアウトリーチをはじめとした地域に根差した活動(地域活動部門)を行っている。Noismの由来は「No-ism=無主義」。特定の主義を持たず、歴史上蓄積されてきた様々な身体表現を後世に伝えていこうとしている。

20th (2023-2024) シーズンメンバー

Noism0=金森穰(芸術総監督)、井関佐和子(国際活動部門芸術監督)、山田勇気(地域活動部門芸術監督)

Noism1=浅海侑加 (Noism2リハーサル監督)、三好綾音、中尾洗太、庄島さくら、庄島すみれ、坪田光、樋浦瞳、杉野可林、糸川祐希、太田菜月、兼述育見(準メンバー)

Noism2=河村アズリ、佐藤萌子、高田季歩、村上莉瑚、春木有紗、江川瑞菜、川添愛美莉、四位初音、スー・チェンイ、高橋和花、松永樹志、矢部真衣、与儀直希



Noism2 リハーサル監督 浅海侑加 Yuka ASAUMI

Noism2 リハーサル監督。舞踊家。1992年愛媛県生まれ。3歳よりクラシックバレエを始める。00年より山口美佳、山本康介に師事。10年イギリス Rambert School of Ballet and Contemporary Dance に留学。13年同校卒業と同時にケント大学 BA 取得。13年9月より Noism2、15年9月より Noism1 準メンバー、16年9月～19年8月 Noism1 で活動。20年9月より Noism2 リハーサル監督に就任。

撮影：松崎典樹

Noism²

Noism2 (ノイズムツー)

Noismの研修生カンパニー。プロフェッショナルカンパニーである Noism1 の付属集団として2009年に設立。プロをめざす若手の舞踊家が所属し、リゅーとぴあでの単独公演のほか、Noism1 との合同公演として劇的舞踊『ホフマン物語』、『カルメン』『ラ・バヤデール—幻の国』、『中国の不思議な役人』等に出演。13年9月からは山田勇気が、20年9月からは浅海侑加がリハーサル監督に就任。新潟市内で開催されるイベント等へのゲスト出演や学校出前公演など、新潟に根付いた活動を展開している。



撮影：遠藤龍

Noism2 定期公演 vol. 15

公式サイト 公演詳細ページ



2024年3月1日(金) 19:00 2日(土) 14:00/18:00 3日(日) 14:00/18:00
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館〈スタジオB〉

入場料：全席自由(入場整理番号付) 2,500円 U25 2,000円 高校生以下1,000円(税込)

取扱い：りゅーとぴあ(オンライン・電話・窓口)

・オンライン・チケット <https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日 11:00~]

・電話 025-224-5521 (11:00~19:00 / 休館日除く) [発売初日 11:00~]

・窓口(りゅーとぴあ2階) [発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱いなし]

発売日：会員先行 2023年12月9日(土) 一般発売 2023年12月14日(木)

- * U25は公演時25歳以下の方対象(未就学児を除く)。入場時に身分証をご提示願います。
- * 未就学児の入場はご遠慮いただいております。
- * 開演時間を過ぎますと、演出上の都合によりご入場を制限いたします。
- * 託児サービス、車イス席等の詳細はNoismウェブサイトまたはりゅーとぴあHPをご覧ください。

問合せ：りゅーとぴあチケット専用ダイヤル Tel: 025-224-5521 (11:00-19:00 / 休館日除く)

主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

製作：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

○公演に関する最新情報は、りゅーとぴあホームページ (<https://www.ryutopia.or.jp>)
にてご確認ください。

